

## 8月15日に花火の打ち上げが行われました！

8月10日(日)に予定されていた吉和夏まつりは、今年は残念ながら雨天のため中止となってしまいました。とうもろこしやミニひまわりの鉢販売は吉和ふれあい交流センターで行われました。雨の降る中でしたが、たくさんの方にお越しいただき実のぎっしり詰まったとうもろこしを喜んで買って帰っていただくことができました。花火の打ち上げは、15日(金)に行われました。ステージイベントは、中止となってしまいました。吉和グラウンドではキッチンカーや露店なども来ておりたくさんの方にお越しいただきました。当日は天気も良く花火もとてもよく見え皆さん喜んで帰っておられました。ひまわり畑については、7月下旬ごろから徐々に咲き始めお盆前には満開となっていました。夏休み期間ということもあり、8月上旬ごろは連日多くの方が写真を撮ったり見に来られとても賑わっていました。今年は残念ながら雨天によりステージイベントなどが開催できませんでしたが、ぜひ来年は無事開催されることを楽しみにしたいと思います。

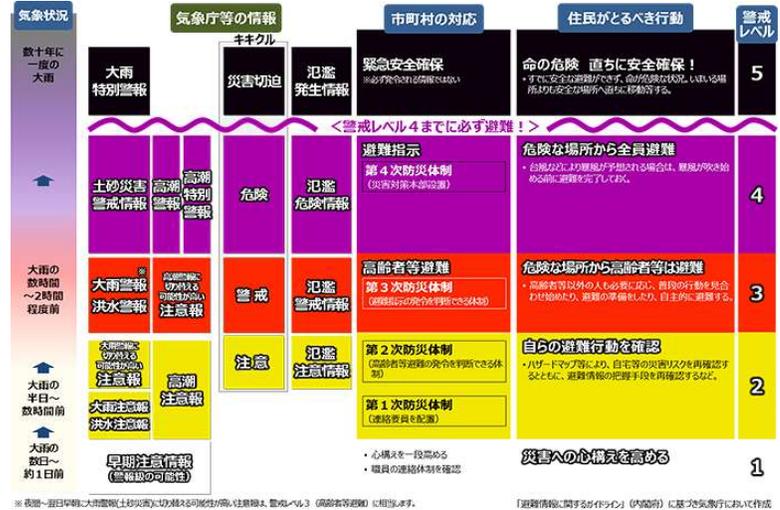


## 今年で戦後80年を迎えました。

1945年8月15日に第二次世界大戦終戦後、2025年8月15日で戦後80年を迎えました。広島県では、8月6日8時15分に原子爆弾が投下され多くの市民の方が亡くなられました。広島市では、原爆死没者の霊を慰め、世界の恒久平和の祈念のため8月6日(水)に平和記念公園で平和記念式典が開催されました。196の国・地域の代表者が参列し、たくさんの方が平和について今一度考えました。吉和ふれあい交流センターでも、平和学習の事業を毎年企画していますので、ぜひ多くの方に参加していただき平和についてみんなで考えるきっかけに少しでもなっていけばよいと思っています。

# 台風・大雨などに注意をしてください

今年も台風や線状降水帯などの影響により、日本各地で猛烈な雨が降り続けている地域が多くあります。九州などでは、大雨の影響により浸水、冠水、土砂災害などが発生しており多くの方が被害を受けています。近年では、短時間に大量の雨が一気に降ることが頻発しており、急激な川などの増水が発生しています。また増水した川や田んぼなどを見に行き流されてしまう事故も発生しています。用水路なども浸水した道路との境目が見えなくなり転落してしまう危険性があります。風で飛びそうなものや雨で流れそうなど心配なものは早めに対策を取り、雨が降り出してからはできるだけ外出などはせず自宅あるいは、早めに避難所へ避難するなどして身の安全を第一に考えて行動をとるように心がけてください。テレビやスマートフォンから警報や避難情報の確認もできるので情報収集をしっかり行うようにしてください。今後も台風が日本に接近しやすい時期が続きます。避難経路の確認や非常持出袋の準備など、早めに行える対策は行っていただき注意しておいていただきたいと思います。



# クマの活動が活発になるので登山の際などお気を付けてください

吉和地域でも、クマが目撃されているようです。クマは春から秋にかけて活動が活発になります。秋については冬眠のためどんぐりや山菜を探し回るため山中などで遭遇するリスクが高まります。またクマは、明け方や夕暮れに活動する傾向が強いため、早朝登山や遅い下山などには注意が必要となります。クマと遭遇しないためにもクマ鈴や電子ホイッスル、ベアホーンなど様々なグッズでの対策が重要です。また万が一クマと遭遇してしまった時のためクマ撃退スプレーなどもあります。準備などをしていてもクマと遭遇してしまうとパニックになってしまうかもしれません。しかし、背を向けて逃げたりしてしまうとクマに追いかかれ背後から襲われるリスクが極めて高くなるため、顔を上げて常に目線を高く保ち両手をゆっくり上げ左右に振るなどして自分の存在を大きく見せることが重要です。そしてクマを刺激しないように様子を見ながらゆっくり慎重に逃げましょう。自然の中には、クマがいるということを理解したうえで行動するようにしましょう。出没情報の確認や食べ物のおいが出ないように密閉する、ゴミは必ず持ち帰るなどの意識を持って登山などを楽しむようにしてください。

吉和の人口(令和7年8月1日)現在				
	総人口	男性	女性	世帯数
	546人	272人	274人	308世帯
先月比	-6	-3	-3	-3